

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 公開型消防・防災デジタルマップ作製事業

自治体名 諫早市

消防団名 諫早市消防団

1 事業の目的

消防団が消防・防災活動を円滑に実施するために必要となる消防水利の位置情報や防災情報等をデジタルマップとして搭載し、消防水利情報や災害危険箇所情報等を効率的に共有することで地域の消防・防災力向上を図る。

2 事業内容

消防・防災活動に必要な公開型デジタルマップを作製し、消防団活動の効率化をはじめ地域防災力の向上を図る。

（公開型デジタルマップに表示する情報）

- ・ 消防水利
- ・ 消防団研修所
- ・ 浸水想定区域図
- ・ 土砂災害警戒区域図
- ・ その他、地域防災力向上に資する情報

3 事業成果

本市消防団は令和5年4月に組織再編を実施し、78個分団から20個分団に移行した。1個分団の管轄範囲が広域化したことで出動時の効率的な対応ができる体制とし負担軽減を図っている。

公開型消防・防災デジタルマップを整備することで広域化した管轄区域の水利等を素早く把握することが可能となった。

また、消防団員を対象とした公開型消防・防災デジタルマップの機能説明と操作説明を実施し、団員の理解度の向上を図られ、効率的な出動に繋がることを確認した。

今後、水利等の情報を活用しながら活動するとともに、デジタルマップの操作性、機能性の向上など意見を聞きながら負担軽減と効率化を図り、地域の消防防災力向上に取り組むこととしたい。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
構築率	%	100	100	
研修会	回数	5	2	
周知	回数	5	0	

5 その他参考情報

